令和5年度　竜東中学校グランドデザイン

飯田市の教育ビジョン

地育力による未来をひらく
心豊かな人づくり

重点目標

①結の心に根差し教育を実践し豊かな心とリニア時代を生きる力を育む
②豊かな「学びの土壌」を活かした「学習と交流」を進め、飯田の自治を担い、可能性を広げられる人材を育む
③文化・スポーツを通じて人と地域の輝き・うるおいをつくる

校長の願い

○全ての生徒が安心して生活できる居場所のある学校
○切磋琢磨できる友達関係を築ける学校
○地域やふるさとを愛する心を育む学校
・生徒同士が学び合う活動
・生徒の姿から学ぶ教師の姿勢

≪学 校 教 育 目 標≫

ゆたかさ・たしかさ・たくましさ

ゆたかな人間関係力　たしかな学力　たくましい心と身体

【めざす生徒の姿】

主体性を育み「一歩進んだ私」になる

「一歩進んだ私」とは
❍ どんなことにも主体的に一生懸命に取り組み、いかなる困難に直面しても一歩踏み出す気力をもった生徒
❍ 違いを認め、自分はどう生きるかを考え判断し、思いやりの心をもって一歩踏み出し行動する生徒
❍ なりたい自分に向けて自分の成長した小さな一歩が自覚でき、自己肯定感や自己有用感が高められる生徒

重点１　「学びの達人」自分の考えを深める授業をみんなでつくる
重点２　「心磨き活動」自分を高め、生きがいのある学校生活
重点３　「地域との連携」人と繋がり、地域に貢献していく

竜東中校区（小中連携一貫）めざす子どもの姿

○自ら考え、人と関わり、進んで行動するたくましい子ども
○ふるさとを誇りに思う心豊かな子ども

家庭の行動目標

○挨拶の徹底
　子どもの関心に関心をもつ
○親子一緒に学習
　学んだことを共有
○「きらら Walk」への協力
○ネットトラブル防止
　親子の約束

地域の行動目標

○登下校の安全、挨拶・会話
○地域の力で子どもを育てる
○子どもを活かす地域行事の場の設定（地域行事への参画）

重点１　「学びの達人」

わくわくする授業の創造

①教師は「授業の達人」を目指し、教材研究や研修を行い、生徒がわくわくしながら主体的に学べる授業づくりに取り組む
②主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の３視点
　・ICT 機器の効果的な活用
　・体験的な学習の工夫
　・生徒同士による学び合い
③「校区授業の約束」の検証と改善

学力向上、家庭学習の充実

①学力検査や授業アンケートの分析による授業改善
②学力向上のための個に応じた細やかな学習相談・学習支援
③自ら取り組む家庭学習の推進
　「きらら自学ノート」の活用

重点２　「心磨き活動」

生徒会の主体的活動による実践

①明るい挨拶（自ら挨拶、場に応じた言葉遣いの習得）
②気づき清掃（きれいに気づく目と心の育成）
③歌声を響かせる学校（全校合唱活動）
④種から育てる花壇づくり
⑤心と身体を磨く「きららタイム」、「きらら walk」、クラスマッチ等

自分事として取り組む人権学習

①「いじめ追放宣言」の継承
② 誹謗中傷、いじめを許さない学級・学校・人づくり

「道徳」授業による学びの実践

・全校体制でつくる道徳授業

主体的に取組み自分を磨く部活動

・切磋琢磨し互いを認め高め合う
・地域移行に向けた個々の目標

重点３　「地域との連携」

探究的に学びながら自己の生き方を考えるキャリア教育の充実

１年：ふるさと学習、職場見学等
２年：職場体験学習、平和学習等
３年：福祉体験学習、平和学習等

学校・家庭・地域の連携による一歩前進をめざす取組

①「ふるさと竜東のつどい」企画運営
②「地域行事・ボランティア活動」等への参加
③「きらら walk」への挑戦

人との関わりで学びを深める「命の学習」の充実

１年：小学生体験入学、よこね田んぼ
２年：乳幼児・妊婦さんとの触れ合、幼児との交流
３年：福祉体験、普通救命法講習会
全校：各種講演会、L サポートとの交流

竜東中 54 年目　新しい時代に向けた新たな伝統をみんなで創っていこう

1	生徒会スローガン	「突破　～Step to the future～」
2	全校研究テーマ	主体性を育み、自分の考えを深める授業をみんなでつくる 教育課程研究協議会（総合的な学習の時間）
3	多様な学びの場	フリースペース「きらら」の活用　特別支援教育の充実　不適応不登校支援の充実
4	小中連携・一貫教育	９年間のカリキュラム　個別支援シートの活用
5	PTA・学校運営協議会	SDGs で考える持続可能な竜東の未来（地域ボランティア活動の検討）

1）学校自己評価の△評価の８割以上を○◎評価へ　2）生徒による授業評価△の８割以上を改善し○◎評価へ　3）校外での新たな体験的学習の検討

〈情報発信〉　＊グランドデザイン説明会　＊学校自己評価報告会
＊学校・学年だより等の発行　＊ホームページ

〈外部からの評価と支援〉　学校運営協議会
＊保護者・地域の方との懇談会　＊アンケート調査